

令和6年度

第78回愛知県中学校総合体育大会  
東三河中学校総合体育大会実施要項

剣道の部

令和6年7月23日・24日

蒲郡市民体育センター

# 第78回愛知県中学校総合体育大会

## 東三河中学校総合体育大会実施要項

主催 愛知県中小学校体育連盟 東三河支部

### 大会次第

#### 開会式次第

- 1 一同礼 典礼 河邊誠一郎 ( 豊根村 豊根中学校 )
- 2 開会のことば 野尻 祐揮 ( 豊橋市 豊城中学校 )
- 3 優勝旗返還 (前年度優勝校)  
男子の部 豊橋市立南部中学校  
女子の部 豊橋市立二川中学校
- 4 大会長あいさつ 鈴木 正夫 ( 豊川市 三蔵子小学校 )
- 5 来賓 あいさつ 稲吉 悟 ( 東三河剣道連盟会長 )
- 6 審判長注意 佐藤 祐広 ( 豊橋市 東陵中学校 )
- 7 選手宣誓  
男子 豊橋市立南部中学校  
女子 豊橋市立二川中学校
- 8 会場使用上の注意

#### 閉会式次第

- 1 一同礼
- 2 成績発表並びに表彰
- 3 大会長講評 鈴木 正夫 ( 豊川市 三蔵子小学校 )
- 4 閉会のことば 野尻 祐揮 ( 豊橋市 豊城中学校 )
- 5 一同礼 典礼 河邊誠一郎 ( 豊根村 豊根中学校 )

連絡事項 ・県大会申し込みについて 7月26日(金) 15時 必着 豊川市立西部中学校 鈴木まで

# 日程（7月23日 団体戦）

<監督・選手・コーチ>	<役員・審判>
8:00 竹刀検量開始（2Fスペース：9:00まで）	7:45 2Fスペース、竹刀検量準備（2か所） 8:00 役員、会場係入場 学校受付準備（2か所）<2F入口左手> 試合場準備【1時間で完了させる】 （物品、掲示等は前日にできるだけ行う） 審判受付（1か所）<1Fロビー>
9:00 選手・監督入場、学校受付 準備の整った学校から練習開始（9:50まで） 1F競技場	9:20 審判会議（1F第3会議室） （部屋はかなり狭い）
9:50 選手集合（1F競技場） 開会式の隊形に整列	9:50 移動・整列（1F競技場 各試合場）
10:00 開会式 開会ことば 優勝旗返還 大会長あいさつ 来賓あいさつ 審判長注意 選手宣誓	10:05 審判打合わせ（各試合場） 10:10 団体戦試合開始 ※審判長合図あり 試合判定
10:05 試合準備 10:10 団体戦試合開始 ベスト8まで行う	13:00 昼食 第3会議室（剣連、高体連審判員） 第5会議室（教員競技役員審判員）
13:00 昼食・休憩・ウォーミングアップ （1F競技場）	13:30 準々決勝以降 試合判定 ※準決勝と決勝の審判員は、本部依頼
13:30 準々決勝	15:00 団体戦表彰式
14:10 準決勝	15:30 役員・審判員章返却（受付）
14:30 決勝	
15:00 団体戦表彰式	
15:30 県大会出場校団体説明会 後かたづけ（試合場はそのまま）	
16:00 完全退館	

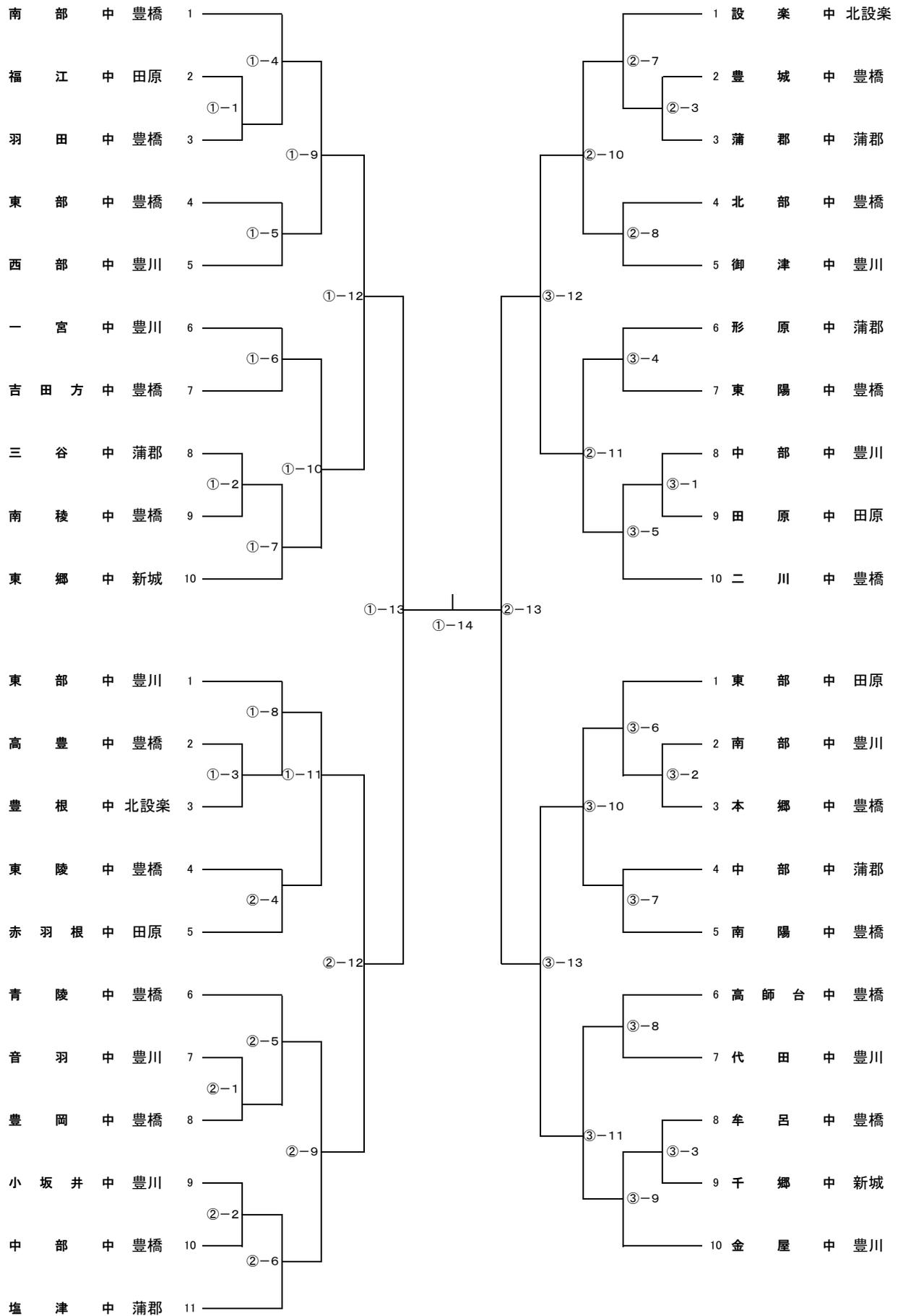
## 日程（7月24日 個人戦）

<監督・選手・コーチ>	<役員・審判>
8:00 竹刀検量開始（2Fスペース：9:00まで）	8:00 2Fスペース、竹刀検量準備（1か所）
9:00 選手・監督入場 準備の整った学校から練習開始（9:50まで） 1F競技場	8:00 役員、会場係入場 学校受付準備（2か所）<2F入口左手> 試合場準備【1時間で完了させる】 （物品、掲示等は前日にできるだけ行う） 審判受付（1か所）<1Fロビー>
9:50 選手集合（1F競技場） 開会式の隊形に整列	9:50 移動・整列（1F競技場 各試合場）
10:00 開会式	10:10 個人戦試合開始 ※審判長合図あり 試合判定 ※準決勝と決勝の審判員は、本部依頼
10:05 試合準備	13:00 個人表彰式
10:10 個人戦試合開始 決勝まで行う	13:30 役員・審判員章返却（受付）
13:00 個人戦表彰式	
13:30 県大会出場選手説明会 後かたづけ	
14:00 完全退館	

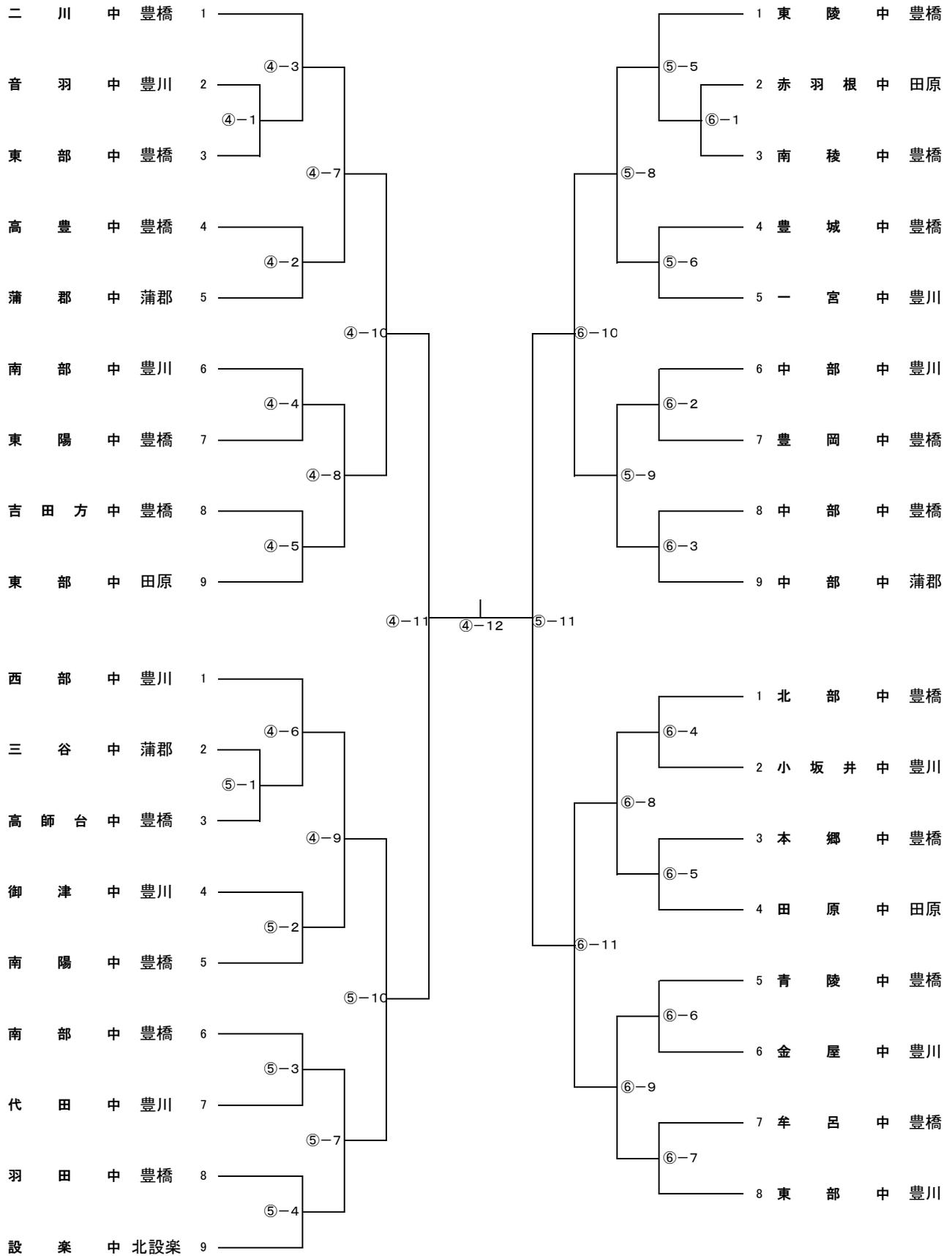
## 令和6年度 愛知県中学校体育連盟剣道部の申し合わせ事項

- 1 正面への礼は、第一試合の最初と、決勝戦の最初と最後のみ行う。最初の礼は、正面への礼をした後相互の礼をする。最後の礼は、相互の礼をした後、正面への礼をする。
- 2 個人戦と、団体戦の第一試合・決勝戦の試合開始は、全会場の試合者が立ち会いの間合い（9歩の間合い）に立った時、審判長が合図する。
- 3 「面」「小手」「胴」を同時に防御する「変形な構え」をとった場合は、「指導」「反則」の対象となり、審判合議の上1回目を「指導」、2回目以降を「反則」とする。
- 4 団体戦で選手交代の際に、余計な所作（胴つき・握手など）は禁止する。
- 5 剣道衣の校名や校章の刺繍などは、大きさ・色を含めて華美にならないよう配慮する。また、 unnecessaryな文字、道場名等の刺繍やワッペンを禁止する。袴の裾の部分については、校名の貼り付け、刺繍は禁止とする。
- 6 面ひもは、さがりの長さを40cm以内にそろえる。また、面ひもや胴ひもは、赤系の色を禁止し、面の乳革は紺または黒とする。
- 7 アイガード、ポリカーボネット面、化学繊維竹刀の使用を認める。
- 8 不正な竹刀とは、「ビニールやセロテープを巻いたもの」「異物（先革の芯・柄頭のチギリ以外のもの）を挿入したもの」「検印のないもの」をいう。
- 9 つばの色は、革色または白色とする。  
出場するチーム・選手は、目印（赤白タスキ、幅5cm以上×全長70cm以内のもの）を用意する。
- 10 競技場には、引率者・監督（当該校の教員もしくは当該校の校長が引率者と認めた者）・コーチ・選手（補員）以外は入場できない。また、ビデオ等の電子機器の持ち込みや、サイン・声援は禁止する。
- 11 審判員の服装は、白ワイシャツ（ボタンダウン不可）、灰色スラックス、エンジネクタイ、紺のくつ下を着用する。また、監督・コーチの服装はそれに準ずる。ベンチ入りできる監督またはコーチは1名とする。
- 12 個人戦及び団体戦の代表戦の延長時の休息は、2分ずつ時間を区切って行う。  
試合時間3分 ⇒ 延長2分 ⇒ 延長2分 ⇒ 【小休止（深呼吸をする程度）】 ⇒  
⇒ 延長2分 ⇒ 延長2分 ⇒ 【面を外しての休息・給水（5分）】 ⇒  
⇒ 延長2分 ⇒ 延長2分 ⇒ 【小休止（深呼吸をする程度）】 ⇒  
⇒ 延長2分 ⇒ 延長2分 ⇒ 【面を外しての休息・給水（5分）】 ⇒  
⇒ 試合の続く限り繰り返す  
\* 休息時は、審判員もいったん試合場から退場する。また、監督等からアドバイスを行わない。
- 13 試合場の注意事項について  
○面、小手、胴を同時に防御する変形な構えをとった場合は、指導・反則の対象となる。  
○蹲踞の始めと終わりを正確に丁寧に行う。「始め」は抜きながら蹲踞し、「終わり」は納刀した後、右手を右太股においてから立ち上がる。  
○一旦正しいつば競り合いになり、一呼吸以内に技が出ない場合、試合者は積極的に分かれる。
  - ・ つば競り合い解消に至る時間は「一呼吸（目安としておよそ3秒）」である。
  - ・ つば競り合いを解消する場合は双方がバラバラに下がらない。また、双方が徐々に下がるのではなく、正しい「つば競り合い」から鏑と鏑で競り合う力を利用して一気に下がる。
  - ・ つば競り合いの際、裏交差になっている場合は、正しいつば競り合いに戻してから、或いは戻しながら解消する。再三繰り返される場合は、合議の上、反則を適用する。  
○公明正大に試合ができていないと判断した場合は反則となる。
  - ・ 防御姿勢で中間に入り、その間合で姑息な勝負を仕掛けて公明正大に試合が行われていない場合。
  - ・ 中間で「技も出さない」「下がらない」という形で時間を空費している場合。  
○不備のある剣道具（手の内の破れた小手、ささくれのある竹刀等）は使用禁止。  
※ 「日本中学校体育連盟剣道競技部申し合わせ事項」に準ずる。

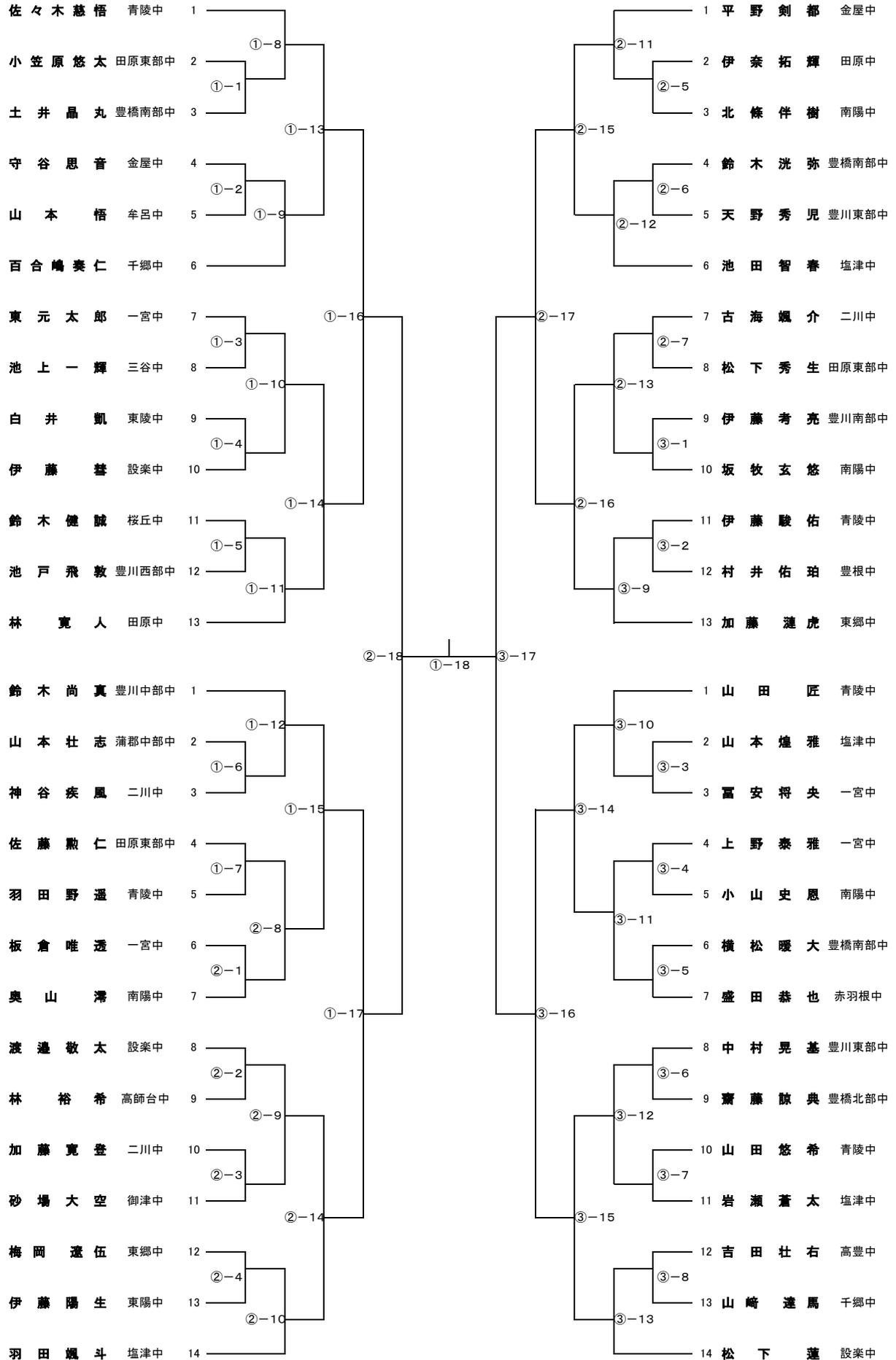
# 男子学校対抗戦



# 女子学校对抗戦



# 男子 個人戦



# 女子 個人戦

